



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月10日

上場会社名 株式会社オリジン 上場取引所 東
 コード番号 6513 URL <https://www.origin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 妹尾 一宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤松 敦 TEL 048-755-9242
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 2022年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	17,820	17.9	736	10.2	1,643	86.1	1,022	129.7
2022年3月期第2四半期	15,118	31.4	668	—	883	—	445	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,184百万円 (50.2%) 2022年3月期第2四半期 1,454百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	167.27	—
2022年3月期第2四半期	71.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	46,782	27,470	53.6
2022年3月期	46,123	26,399	51.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 25,082百万円 2022年3月期 23,865百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	45.00	65.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	0.5	750	△64.8	1,800	△36.4	1,100	△49.6	181.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日 (2022年11月10日) 公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	6,699,986株	2022年3月期	6,699,986株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	728,098株	2022年3月期	491,565株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	6,115,769株	2022年3月期2Q	6,205,048株

※ 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、株式給付信託（BBT）にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会及び四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2022年11月25日（金）にアナリスト・機関投資家向けに四半期決算説明会（オンライン）を開催する予定です。決算補足説明資料は、説明会終了後遅滞なく当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が段階的に進んだことにより、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、中国でのロックダウンに伴うサプライチェーンの混乱や長引く半導体不足による生産活動の制限、長期化するウクライナ情勢による資源価格の高騰に加え、世界的な金融引き締めに伴う急激な円安による原材料価格の高騰など、先行き不透明な状況が続いております。

このような中、当第2四半期連結累計期間の売上高は178億2千万円（前年同四半期比17.9%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益7億3千6百万円（前年同四半期比10.2%増）、円安に伴う為替差益7億2千6百万円を計上したことなどにより、経常利益16億4千3百万円（前年同四半期比86.1%増）、特別損失に福利厚生施設の減損損失5百万円及び固定資産解体費用引当金繰入額6千6百万円を計上したことなどにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億2千2百万円（前年同四半期比129.7%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

[エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業の売上高は前年同四半期比19.0%減の26億8千9百万円（総売上高の15.1%）となりました。

主力の高圧系製品である医療用電源や半導体製造装置用電源は、堅調な受注を継続も、部品調達難を主因とした生産遅延により売上減となりました。

[メカトロニクス事業]

メカトロニクス事業の売上高は前年同四半期比188.5%増の52億9千9百万円（総売上高の29.8%）となりました。

前期受注案件の光学レンズ貼合装置(OLB:Optical Lens Bonder)が大きく寄与し、大幅な売上増となりました。

[ケミトロニクス事業]

ケミトロニクス事業の売上高は前年同四半期比0.5%減の50億8千5百万円（総売上高の28.5%）となりました。

国内外で半導体の供給不足や自動車部品の調達難が継続したことによる自動車メーカーの減産が大きく響き、売上が伸び悩みました。

[コンポーネント事業]

コンポーネント事業の売上高は前年同四半期比2.0%減の39億3千8百万円（総売上高の22.1%）となりました。

円安が売上を押し上げたものの、金融機器、事務機器関係において部材入手難が継続し伸びが鈍化、また、堅調に推移していた産業機器関係が中国ロックダウンの影響を受け、売上減となりました。

[その他]

その他（半導体デバイス事業）の売上高は前年同四半期比2.7%減の8億6百万円（総売上高の4.5%）となりました。

自動車関係の減少が影響し売上減となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は467億8千2百万円と前連結会計年度末に比べて6億5千8百万円増加しました。これは主に現金及び預金が12億3千万円、仕掛品が9億5千8百万円減少しましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が16億8千1百万円、原材料及び貯蔵品が4億6千4百万円、商品及び製品が2億5千3百万円増加したことなどによるものであります。

負債は193億1千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて4億1千2百万円減少しました。これは主に流動負債のその他が3億6千6百万円、未払法人税等が2億4千5百万円増加しましたが、支払手形及び買掛金が4億2千3百万円、電子記録債務が3億8千1百万円、長期借入金金が2億5千4百万円減少したことなどによるものであります。

純資産は274億7千万円と前連結会計年度末に比べて10億7千万円増加しました。これは自己株式が取得により3億9百万円減少しましたが、利益剰余金が7億3千6百万円、為替換算調整勘定が7億3千万円増加したことなどによるものであります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.9ポイント増加し、53.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の連結業績予想につきましては、当第2四半期の業績及び今後の見通しを勘案し、2022年8月10日に発表した2023年3月期の連結業績予想（通期）の数値を上方修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2022年11月10日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,811	8,581
受取手形、売掛金及び契約資産	9,536	11,218
電子記録債権	2,011	2,165
商品及び製品	1,658	1,912
仕掛品	4,285	3,327
原材料及び貯蔵品	2,309	2,773
その他	464	442
貸倒引当金	△19	△9
流動資産合計	30,058	30,411
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,654	3,757
機械装置及び運搬具（純額）	963	1,063
土地	4,748	4,748
建設仮勘定	20	48
その他（純額）	522	510
有形固定資産合計	9,908	10,128
無形固定資産	456	443
投資その他の資産		
投資有価証券	5,089	5,175
長期貸付金	24	29
繰延税金資産	214	229
その他	417	411
貸倒引当金	△47	△47
投資その他の資産合計	5,699	5,799
固定資産合計	16,065	16,371
資産合計	46,123	46,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,538	3,114
電子記録債務	4,108	3,727
1年内返済予定の長期借入金	579	544
未払法人税等	287	532
賞与引当金	572	620
役員賞与引当金	16	2
前受収益	82	81
製品補償引当金	132	132
固定資産解体費用引当金	-	66
その他	1,944	2,310
流動負債合計	11,263	11,132
固定負債		
長期借入金	418	163
役員株式給付引当金	9	13
退職給付に係る負債	2,424	2,437
資産除去債務	30	30
長期前受収益	5,423	5,384
繰延税金負債	51	47
その他	103	102
固定負債合計	8,460	8,179
負債合計	19,724	19,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,103	6,103
資本剰余金	3,454	3,454
利益剰余金	12,350	13,086
自己株式	△846	△1,156
株主資本合計	21,061	21,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,875	1,935
為替換算調整勘定	928	1,658
その他の包括利益累計額合計	2,803	3,594
非支配株主持分	2,533	2,387
純資産合計	26,399	27,470
負債純資産合計	46,123	46,782

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	15,118	17,820
売上原価	11,274	13,617
売上総利益	3,843	4,203
販売費及び一般管理費	3,175	3,466
営業利益	668	736
営業外収益		
受取利息	25	11
受取配当金	59	65
受取賃貸料	63	63
為替差益	28	726
持分法による投資利益	0	6
その他	150	107
営業外収益合計	327	980
営業外費用		
支払利息	5	3
アレンジメントフィー	24	-
賃貸料原価	18	19
その他	63	49
営業外費用合計	112	72
経常利益	883	1,643
特別利益		
固定資産売却益	1	6
特別利益合計	1	6
特別損失		
固定資産除却損	11	13
固定資産売却損	0	0
関係会社整理損	29	-
減損損失	-	5
固定資産解体費用引当金繰入額	-	66
特別損失合計	41	85
税金等調整前四半期純利益	843	1,564
法人税、住民税及び事業税	292	499
法人税等調整額	△42	△37
法人税等合計	250	462
四半期純利益	593	1,102
非支配株主に帰属する四半期純利益	148	79
親会社株主に帰属する四半期純利益	445	1,022

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	593	1,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	325	54
為替換算調整勘定	531	1,024
持分法適用会社に対する持分相当額	3	2
その他の包括利益合計	860	1,081
四半期包括利益	1,454	2,184
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,157	1,813
非支配株主に係る四半期包括利益	296	370

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。